

ぬくもり

創刊号

宇佐高田医師会病院



2005年6月1日発行

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300㈹ FAX.0978-37-2307
<http://www16.ectn.ne.jp/~usathp/>



■ 基本理念

地域の中核病院としての使命を認識し、高度医療・救急医療の推進に努めるとともに、わたくしたちのモットーである「肌のぬくもりある医療」の実践により、地域の人々に信頼される病院を目指します。

■ 基本方針

一、医師会立の開放型病院として地域の医療機関との緊密な連携により、地域の医療水準の向上と救急医療ネットワークの拡充

二、患者様の権利を尊重し、患者様の立場に立った公平な医療を約束します。

三、「肌のぬくもりある医療」の実現のために、出省様のための医療環境の整備と職員の教育・研修・医療安全管理の徹底に努めます。

四、検診センターの機能を充実し、地城住民の皆様の健やかな生活のお手伝いをします。

五、行政・医師会・介護・福祉施設等との連携により、地城住民の皆様の介護・福祉の充実に積極的に取り組みます。

六、効率的な運営と健全な経営により、職員が誇りをもって働ける活気ある病院を目指します。

創刊にあたって「おこさつ

「おこさつ」

理事長 征田八郎

さらに、医療の世界も含め社会一般に常識が通用しない理不尽な事件がおこっており、より緊密に医療情報を共有し、患者さんの為の医療を理解して頂く手段が必要になります。

院長 中島仁典

報誌として、「ぬくもり」を発行していきたいと考えています。医療連携室もまだ十分に機能しているとはいえないが、専任事務員の増員などにより少しでも早く医師会会員の先生方、患者さん、地域住民の皆さんのが要望にこたえられるよう努力をしてまいります。

平成十七年一月より連携室を立ち上げ、初めての連携室便りの発行です。

私たち医師会、医師会病院は「肌のぬくもりある医療」を理念に地域医療に取り組んで参りましたが、医療の進歩と共に多くの情報を探索し、整理して治療にあたり、患者、家族、医療関係者の三者が納得する医療が求められる厳しい状況になつてまいりました。

「先生、診ちよくれ」、「どげーしたかえ！」と直接の診察のみでよかつた時代から、重要な医療情報を必要とするチーム医療、病診、病病連携の窓口として、心と心の信頼を結ぶ連携室が重要な役割を持つようになりました。

連携室は病院の独立した組織として医療担当者間の連携を通じて信頼できる医療を支援し、広い視野に立ち、その役割を自覚し取り組んでおりますが、複雑になるほど伝達ミスがおこります。皆様より忌憚の無いご意見をお寄せいただき、信用される、思いやりある連携室に成長することを期待します。

医療連携室が今年の一月に発足し、専任スタッフは看護師の小桐さん一名でしたが、四月からはソーシャルワーカーの吉田君が加わりました。入院患者さんの退院調整など多忙な中で病院案内をリニューアルし、そして、この医療連携室だより「ぬくもり」の発刊にこぎつけてきました。これまでも「宇佐都市医師会だより」や病院内向けの「院内伝言板」で情報提供を行つてまいりましたが、今後は、医師会会員の先生方との連携をますます深めることはもちろんですが、さらに、患者さんとその家族また地元住民の皆さんにも読んでいただけ医師会病院をより身近に感じていただける病院広



ますます深めることはもちろんですが、さらに、患者さんとその家族また地元住民の皆さんにも読んでいただけ医師会病院をより身近に感じていただける病院広



昨年度（H16年度）の診療実績

心臓カテーテル検査 444例
内 経皮的冠動脈形成術（PCI） 134例

人工心臓ペースメーカー植え込み・入れ替え 35例



医 師
古殿 真之介



循環器部長
櫻川 浩一郎



○診療分野

虚血性心疾患（心筋梗塞・狭心症）、高血圧、不整脈、心不全、弁膜症、心筋症、大動脈疾患、末梢血管疾患、肺血栓塞栓症、その他の循環器疾患

○外来日

櫻川医師 火曜日、木曜日、金曜日
(木曜日はペースメーカー外来)

古殿医師 月曜日、水曜日

*新患者受付は、月曜日から金曜日の午前 8時30分から11時までです。

*急患については24時間対応できる体制をとっておりますので、いつでもご連絡ください。

診療形態紹介
① 循環器科

心臓リハビリテーション 始めました！

当院では平成17年3月1日に心臓リハビリテーションの施設基準を取得しました。

<スタッフ>

心臓リハビリテーション療養指導士

医 師 1名

看 護 師 1名

心疾患患者さんに対して、生活指導（食事指導、感染指導、禁煙指導）に加え、適切な運動处方を提供します！

今後、かかりつけ医の先生方とも連携を図りながら、宇佐高田地域に根ざした心臓リハビリテーションを目指し、活動していきたいと思います。詳しくは、循環器科櫻川医師までお問い合わせ下さい。



不整脈疾患に対しては、各種抗不整脈薬を用いた薬物療法、電気的除細動、人工心臓ペースメーカー植え込み（緊急時の体外式ペースメーカー挿入も対応可能）等を行っています。

重症心不全の急性期には人工呼吸器、持続緩徐式透析導通装置（CHDF）、大動脈バルーンパンピング（IABP）等も使用しつづ集中治療を行っています。慢性期には薬物療法が主体となりますが、B逆断薬療法にも積極的に取り組んでいます。

■当科が現在特に取り組んでいるテーマは・・・

(1) 循環器救急疾患患者の早期診断・治療体制の確立

かかりつけ医の先生方と連携をとりながら、早期診断、早期治療ができる体制づくりに取り組んでいます。

- H-FABP(ヒト脂肪酸結合蛋白)を用いた急性心筋梗塞患者診断体制の普及
- 適切な冠動脈インターベンション、急性期集中治療の提供
- BL-S-ACLSの導入と普及
- 救急隊との定期勉強会

(2) 地域に根ざした心臓リハビリテーションの構築

都会ではできない地域ならではの、宇佐高田地域に根ざした心臓リハビリテーションのあり方を探索しています。当院には心臓リハビリテーション学会認定心臓リハビリテーション療養指導士の資格を医師1名、看護師1名が持っています。この2名を中心取り組んでいます。

医師会病院における 安全への取り組み

医療安全管理対策委員会



副院長
柏木 孝仁

当院では、「肌のぬくもりある医療」の理念に基づき、より安全な医療の追求に取り組んでいます。医療行為を原因とした偶発事故を防止するには、医療人各自の自覚、自律が最も重要ですが、システム的に医療事故防止を目的として、委員会を発足しました。スタッフは総勢十八名で、医師二名、看護師九名、薬剤師、放射線技師、検査技師、事務、栄養士からなります。

平成十四年四月、医療安全管理対策委員会を発足しました。スタッフは総勢十八名で、医師二名、看護師九名、薬剤師、放射線技師、検査技師、事務、栄養士からなります。

委員会の活動は、①事故防止の啓蒙、教育 ②医療行為マニュアルの作成 ③インシデントレポートの集計と分析です。具体的には、月一回の会議により、マニュアル作成とインシデントレポートの分析を、年二回の講演で、安全マニュアルの周知とインシデントレポートの集計、対策を公表しております。講演には、院内はもとより院外からも多額参加して頂いております。

大事故は、些細なミスの連鎖から発生します。些細なミス（インシデント）を防止することにより、重大事故を未然に防ぐことが可能であるとの趣旨に基づき、委員会では、日日夜、インシデントの対応と安全マニュアルの作成に努めています。

委員会の歩み

- H13. 4月～ 医療事故防止対策委員会発足
- H13. 9月～ 抗癌剤マニュアル作成
- H13. 10月～ 輸血マニュアル、新伝票作成
- H14. 2月～ 徘徊患者セキュリティシステム運用規定作成
- H14. 4月～ 医療安全管理対策委員会として再発足
- H14. 5月～ 医療事故防止に関する基本指針作成
- H14. 7月～ 当直マニュアル(事務、Dr.、Ns.)作成
- H14. 8月～ 看護部リスクマネジメント部会発足
- H14. 12月～ 麻薬、内視鏡検査取り扱いマニュアル作成
- H15. 3月～ ハリーコールシステム導入
- H15. 4月～ 薬局業務マニュアル作成
- H15. 6月～ 注射、与薬マニュアル作成
- H15. 8月～ 特定生物由来製品同意書作成
- H15. 10月～ 薬局業務マニュアル作成
- H16. 1月～ 人工呼吸器取り扱いマニュアル作成
- H16. 4月～ 時間外の特定生物由来製品取り扱いマニュアル作成
- H16. 5月～ 身体拘束マニュアル、承諾書作成
- H16. 7月～ リスクマネジメント勉強会、検査機器点検マニュアル作成
- H16. 9月～ 注射、内服に関するアンケート調査、集計



医師会会長杯 ミニバーボール 大会開催！

日 時：7月17日(日)
場 所：かんぽの郷体育館
参加費：1,000円
申し込み締め切りは
7月8日まで

■お問い合わせ先
ミニバーボール協会
佐藤 真弓まで TEL0978-32-7079

交通安全、街頭指導に参加！

4月13日(水)宇佐地区安全運転管理者協議会主導で、街頭指導を行いました。

宇佐中学校前の交差点に当院より13名の職員が街頭に並び交通安全の呼びかけをしました。



外壁改装工事が終了しました

平成17年4月より実施していました病院の外壁改修工事が無事終了致しました。

患者様には、工事期間中、大変ご迷惑をおかけ致しました。ご協力いただきありがとうございました。

今回の外壁改修工事では、外壁全体の塗り替えだけでなく、一階と二階の境目付近に、オレンジ色のラインを横に入れ、リニューアルしました。

気分を新たに頑張っていきたいと思います。



看護の日

1日看護師体験



5月9日(月)当院には地元の高校生が10名みました。

学生さんは看護師の仕事を一日見学し、患者さんと散歩をしたり、お話をしたり、足を洗ったり、車いすの介助の手伝いなどの一日看護師体験をしました。

今回の体験をきっかけに一人でも多く看護師を目指してほしいと思います。



●医療連携室からのお知らせ

平成17年1月1日より医療連携室が発足し、4月からは新たに医療ソーシャルワーカー1名を配置しました。今のところ、退院調整、医療相談を中心に活動しています。これからは、他の医療機関との連携を密にし、患者様へのサービス向上はもちろんのこと、安心して当院をご利用いただけるよう努力していきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

○スタッフ

医療連携室長 認定 中島仁典
医療ソーシャルワーカー 吉田茂樹
看護師 小桐宏子

○業務内容

- ①入院中の状況について担当医師が会員の先生方に対して行う報告、連絡の支援
- ②広報活動
- ③医療相談、退院調整
- ④会員の先生、患者様、ご家族からの要望、苦情受付
- ⑤紹介患者受診後のお知らせ（FAX送信）

患者様の入院依頼、検査依頼につきましては、今までどおり直接、担当医の方へご連絡いただきますようお願い致します。

■医療連携室 直通電話
TEL/FAX・0120-413-818

医療連携室の場所は階段を上って右側にあります。（2階）
お気軽にご利用下さい。



平成16年度 医事統計総括表

| | | 平成15年度実績 | 平成16年度実績 |
|-----------------|-------|----------|----------|
| 外 来 患 者 | 延べ人 数 | 26,566 | 25,946 |
| 入 院 患 者 | 延べ人 数 | 36,650 | 36,505 |
| 1 日 平 均 入 院 患 者 | 数 | 100.1 | 100.0 |
| 科 別 内 訳 | 循 環 器 | 25.3 | 29.9 |
| | 消 化 器 | 19.5 | 21.2 |
| | 外 科 | 31.5 | 30.2 |
| | 呼 吸 器 | 23.8 | 21.2 |
| 平 均 在 院 日 数 | | 18.8 | 19.7 |
| 病 床 利 用 率 | | 91.0 | 90.9 |
| 紹 介 患 者 数 | | 3,485 | 3,439 |
| 患 者 紹 介 率 | | 74.9 | 64.8 |
| 救 急 車 搬 入 件 数 | | 807 | 854 |

個人情報保護の取り扱いについて

当病院は、ご利用なさる方々の個人情報につきまして、「個人情報、保護に関する法令」及び厚生労働省が策定した「医療、介護関係事業者における個人情報の適切な取り扱いのためのガイドライン」を遵守して、個人の人格尊重の理念の下、個人情報を大切に保護しています。

個人情報の利用目的の詳細につきましては、各階の掲示板に掲示しておりますので、ご覧下さい。

▼個人情報に関するご質問やご相談は、次の相談窓口をご利用下さい。

個人情報相談窓口 2階 医療連携室 内

外来担当医師一覧表



| 時間帯 | 科 別 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|-------|-------|--------|-------|------------------|-------|----------------|
| 午 前 | 消 化 器 | 綿田 雅秀 | 中島 仁典 | 中嶋 宏 | 中島 仁典 | 中嶋 宏 | 中島 仁典 (再 来) |
| | 内 視 鏡 | 綿田 雅秀 | 中嶋 宏 | 綿田 雅秀 | 綿田 雅秀 | 綿田 雅秀 | |
| | 循 環 器 | 古殿真之介 | 櫻川浩一郎 | 吉殿真之介 | 櫻川浩一郎 ベースメーカー | 櫻川浩一郎 | — |
| | 外 科 | 八谷 泰孝 | 柏木 さ仁 | 林 真史 | 八谷 泰孝 小田 康徳 | 柏木 さ仁 | — |
| | 呼 吸 器 | — | 木野内林太郎 | — | 木野内林太郎 | — | — |
| 午 後 | 呼 吸 器 | — | 黒田 芳信 | — | — | — | — |
| | 血 液 | — | — | — | — | 中山 俊之 | — |

- 外来受付時間 午前 8:30 ~ 11:00
(午後の特殊外来は 午後 3:00まで受付)
ただし、急患はこの限りではありません。
- 診療時間 午前 9:00 ~ 12:00
午後 2:00 ~ 5:00
- 休診日 土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始（12/30 ~ 1/3）



ぬくもり 創刊号

2005年6月1日発行

発行者

宇佐高田医師会病院

Tel. 0978-37-2300㈹ FAX.0978-37-2307
http://www16.ocn.ne.jp/~usatihp/

- 患者様の権利
- 四、患者様は、個人としての尊厳が守られ、だれでも良質な医療を平等に受ける権利があります。
 - 三、患者様は、医療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
 - 二、患者様は、医療に関して十分な説明と情報の提供を受ける権利があります。
 - 一、患者様は、ご自身の健康に関する情報を提供する責任があります。
- 患者様の責務
- 一、患者様は、他の患者様の個人情報を保護される権利があります。
 - 二、患者様は、ご自身が受けられる医療に関して納得できるよう質問する責務があります。
 - 三、患者様は、他の患者様の健康状態に配慮する責務があります。

